

ロゴマークのコンセプト



色とりどりの「丸い実」は、利用者と職員の夢・希望・幸福を表しております。

事業団がこの木のように、たくましく成長・発展していく願いが込められています。

木の幹は、三つの経営理念が一本の柱となっていることを表しており、しっかりと大地に根をおろしています。

<http://www.jigyodan.org/>

東京都社会福祉事業団



東京都 社会福祉 事業団



12のキモチをひとつに

～ともに生きて、ともに成長する～



発行元／東京都社会福祉事業団 本部事務局 令和2年9月発行
〒169-0072 東京都新宿区大久保3-10-1-201 TEL:03-5291-3600 FAX:03-5291-3616



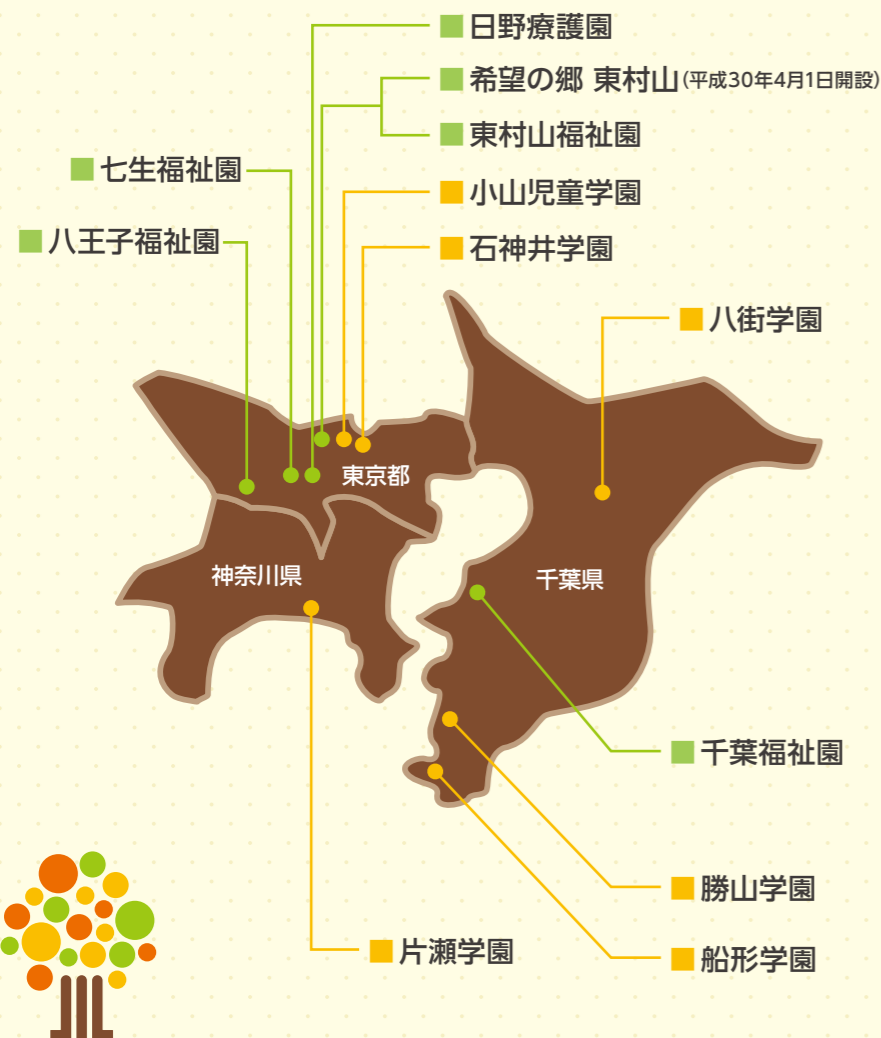
経営理念

- ❶ 利用者本位のサービスを徹底するとともに、一人ひとりに寄り添った支援をします。
- ❷ 東京の福祉のセーフティネットを担います。
- ❸ 地域と連携し、地域福祉の向上に貢献します。

事業団の取り組み

事業団は、東京都、千葉県、神奈川県の一都二県にまたがり、12の施設を運営しています。

事業団は、都立施設がこれまで培ってきた利用者支援のノウハウを継承するとともに、時代の変化にも対応できる柔軟で弾力的な運営を行うため、平成10年の設立以降、都立の児童養護施設及び障害施設を運営委託し、現在は10施設の指定管理者として、利用者本位の質の高い福祉サービスの提供に努めています。また、平成27年4月からは事業団初の自主運営施設として「日野療護園」、平成30年4月からは「希望の郷 東村山」の運営を開始しました。



児童養護施設

- 石神井学園 → P.4
- 小山児童学園 → P.5
- 八街学園 → P.6
- 勝山学園 → P.7
- 船形学園 → P.8
- 片瀬学園 → P.9

障害者支援施設

- 八王子福祉園 → P.10
- 日野療護園 → P.11
- 希望の郷 東村山 → P.12
[平成30年4月1日開設]

障害者支援施設 福祉型障害児入所施設

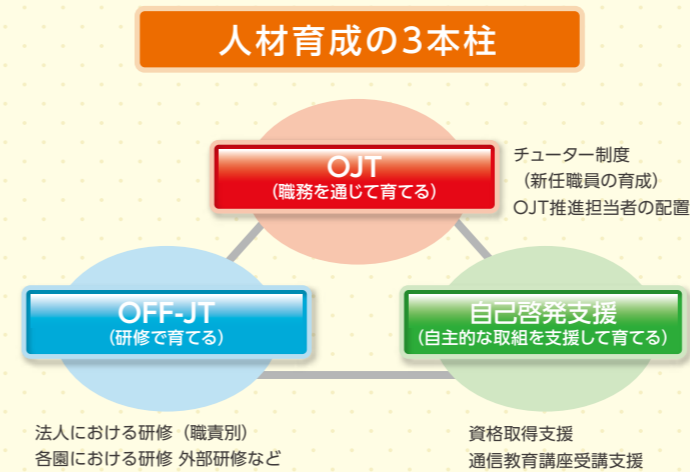
- 七生福祉園 → P.14
- 千葉福祉園 → P.15

福祉型障害児入所施設

- 東村山福祉園 → P.16

人材育成制度

より良い利用者支援を行うために、事業団は法人全職場を挙げて人材育成に取り組んでいます。



事業団では、専門的能力を高めるとともに、事業団施設で蓄積されたノウハウや専門的な支援技術等の外部への普及啓発を図るため、毎年利用者支援における先駆的・効果的な取り組み等の事例研究発表会を行っています。



本部で実施する職責ごとの研修や、リスクマネジメント、虐待防止、メンタルヘルス等の課題別研修の他、各園ごとに様々な研修を行っています。

事業団では、「人材育成の充実強化」を経営方針に位置づけ、「OJT」、「OFF-JT (研修)」、「自己啓発」の3つの柱を掲げ、組織運営力や業務遂行力など職員に求められる能力、利用者本位のサービスの徹底に向けた知識及び専門性の向上を図るなど、法人全体で人材育成に取り組んでいます。また、資格取得支援制度や通信教育講座受講支援制度も充実しており、スキルアップが可能です。

キャリアプラン

入職後の流れは以下のとおりとなります。

職級	職名	職責・基本的な役割	年数 昇任選考 資格基準
正規職員	5級 園長 ジェネラル マネージャー	【管理業務】 ・園長等の職に就き、施設の責任者として、施設運営を総括する。	—
	4級 マネージャー	【監督業務】 ・部門長の職に就き、園長等の命を受け、各部門（支援部門、管理部門等）を統括し、所属職員を指揮監督する。	4年以上
	3級 サブ マネージャー	【指導業務】 ・グループリーダーの職に就き、グループの責任者として、担当グループを統括し、一般職員の指導的役割を果たす。 ・管理監督者の指示により、グループをまとめ、困難な課題に対し、課題解決にあたる。	3年以上
	2級 一般職員	【判断業務】 ・実務に関する比較的高度な知識及び経験を基に、応用的判断を要する業務を遂行する。 ・自己の経験を生かし、新任職員の指導を行う。 ・寮(棟)責任者など寮(棟)運営や各園に設置する各種委員会の委員長等を担うことができる。	3年以上
	1級 一般職員	【定型業務】 ・管理監督者等の指示の下、担当業務に精通し、日常の定型業務を独立して遂行する。 ・自らの業務について、問題解決技法を身につけ、業務の改善や問題解決を実践する。	2年以上 (1年)
契約職員	【定型業務】 ・管理監督者等の指示の下、担当業務に精通し、日常の定型業務を独立して遂行する。 ・自らの業務について、問題解決技法を身につけ、業務の改善や問題解決を実践する。	1年以上	

正規職員選考合格者は、こちらからスタート

契約職員選考合格者は、こちらからスタート

正規職員採用選考
毎年度1回秋に実施(契約職員1年目から受験可)
面接の他、所属長推薦を活用

過去の実績では、**契約職員の雇用期間3年の間に約9割の方が**、正規職員内部選考に合格しています。

()内は前年度加入の場合の最少年数

石神井学園

設置年月: 明治42年
 所在地: 〒177-0045 東京都練馬区石神井3-35-23
 事業種別: 指定管理事業 児童養護施設(定員130名)
 地域小規模型グループホーム
 地域子育て支援事業



<https://www.jigyodan.org/shakujii-gakuen/>

地域の人々に見守られながら、子どもたちが、恵まれた環境の中で成長しています。

石神井学園は、創設から100年を超える歴史のある施設です。石神井学園では、生活支援・医療・教育を一体的に提供する「連携型専門ケア機能モデル事業」にも取り組んでいます。

《 運営の特色 》

1. 利用者本位の質の高いサービスの提供
 - ・専門的な支援の充実
 - ・家庭的な寮運営の推進
2. 公的な役割の強化
 - ・特別な支援が必要な児童の受入れなど社会的養護のセーフティネットとしての役割
 - ・重篤な被虐待児童の「連携型専門ケア機能モデル事業」の実施
 - ・特に新任職員に手厚い福祉人材の養成



INTERVIEW



ばばまりな
馬場 麻里那
 職種: 福祉
 勤務先: 石神井学園
 職歴: 正規職員採用 平成30年4月

Q.仕事のやりがいは何ですか?

子ども達の成長を一番近くで一緒に喜べることです。「出来るようになったよ!」と話す子どもの笑顔には本当に癒されます。様々な背景を持つ子ども達と向き合っていくことは難しいこともあります。子どもや寮の課題・問題について、チームで話し合い一つ一つ乗り越えていく必要があります。日々の些細な変化が積み重なって、一年間を振り返ると子ども達が大きく成長していることに気づき、この仕事をしていた良かった、この子達と出会えて良かったと思えます。

Q.この仕事の大変なところはどこですか?

正解が無いところです。人間相手なので自分も感情的になってしまったり、後からもっとこうすればよかったなど

反省することがたくさんあります。一人ひとりの特性に合わせてチームで支援を考えていますが、試行錯誤の繰り返しです。

Q.日々の業務で心がけていることは何ですか?

子ども達の前では常に笑顔でいられるよう心がけています。寮での生活が子ども達にとって、安全で安心出来るものであるように、自分自身も楽しく子ども達と生活していきたいと思っています。



小山児童学園

設置年月: 昭和25年
 所在地: 〒203-0041 東京都東久留米市野火止2-22-26
 事業種別: 指定管理事業 児童養護施設(定員64名)
 地域小規模型グループホーム



<https://www.jigyodan.org/koyama-gakuen/>

職員の良好なチームワークなくして、児童の安定した生活なし。

小山児童学園では、職員の良好なチームワークこそが、子ども達の安定した生活を支えるという強い信念のもとに、職員が丸となり、時には学園をあげて日々の課題に取り組んでいます。

《 運営の特色 》

1. 特別な支援が必要な児童の受入れに努める
 病虚弱や情緒障害、被虐待等の医療や心理的ケアを必要とする児童を多く受け入れている。
2. 高齢児童の受入れに努める
 中高生の比率が2/3以上となっており、特に都立施設として、情緒・行動上の問題を抱える中高生児童を受入れる役割が期待されている。
3. 積極的な児童支援の取組に挑戦する
 ココカラ(性教育)委員会での活動など、若手職員を中心にして積極的な児童支援の取組に挑戦していること等があげられます。



INTERVIEW



ささきまい
佐々木 麻衣
 職種: 福祉
 勤務先: 小山児童学園
 職歴: 正規職員採用 平成30年4月

Q.この仕事のやりがいは何ですか?

子どもの成長を間近でみることが出来ることです。入所前に経験の少なかった子どもも、一緒に買い物に出掛けたりテレビを観たり、何気ない日常を過ごしているだけでも徐々に言葉を覚え行動に現れてきます。学校での面談や行事にも参加するため、様々な方向から子どもの成長を促すことも出来る仕事だと思います。

Q.日々の業務で心掛けていること

ももとの性格はもちろん、育ってきた環境や入所に至った経緯も違う子どもが同じ場所で過ごすので、些細なことで子ども同士揉めることがあります。揉め事をなるべく減らすために子ども同士の関係性を見て部屋を決めるなどの

環境整備の他、職員同士情報を共有することで、日頃から子どもの機微を感じ取れるよう意識しています。また、短くてもいいので子どもとの個別の時間を作ることが出来るように、考えて動くようにしています。

Q.事業団で働いていて良かったと思う点

児童養護施設と障害児(者)施設の両方を運営しているため、職員間で何気なく話しているだけでも双方の情報を得ることが出来る点です。また、合同研修や施設間での人事異動によって幅広い知識を得やすいようにも感じます。障害がある子も入所するため、対応法や事例など聞きやすく勉強になります。



八街学園

設置年月: 昭和21年
所在地: 〒289-1103 千葉県八街市八街に151
事業種別: 指定管理事業 児童養護施設(定員64名)



<https://www.jigyodan.org/yachimata-gakuen/>

はばたけ 君の未来へ

八街学園では、児童が将来、生活する力を持ち、自立した社会人として、生活できるよう計画的な支援に取り組んでいます。

《運営方針》

1. 児童一人ひとりの個性・主体性を尊重した支援

基本的に児童一人ひとりが自分の部屋を持ち、プライバシーに配慮しています。また、個別のニーズを尊重し、児童と職員との話し合いで生活のルール作りを行うなど、きめ細やかな支援を進めています。

2. 高齢児の自立支援

将来の自立に向けての支援を積極的に行うため、社会適応能力の向上と自立心の養成を目的として、高校生を中心に就労体験や自活訓練を実施するなど、自立を目指した取組を推進しています。



INTERVIEW



よねもと ゆうみ
米元 優美

職種: 福祉
勤務先: 八街学園

職歴: 正規職員採用 平成31年4月
非常勤職員採用 平成30年4月

Q.この仕事の大変(難しい)ところはですか?

担当している寮の児童一人ひとりに寄り添うことを意識して日々支援していますが、率直に時間の足りなさを感じる事が多いです。私が担当している寮は小学生が多く、どうしてもその学齢の児童に手が届かなくなってしまいます。中学生にも時間をかけて関わりたいと感じていますが、十分に寄り添えていないことにジレンマを感じる事が多いです。その他では、職員の支援の意図が上手く児童に伝わっていないことや、伝わったとしてもすぐに変化が見られないことに直面することが多く、児童への向き合い方に困難さを感じる事が多いです。支援の正解や結果はすぐに出るわけではないので、日々自問自答しています。

Q.この仕事のやりがいは何ですか?

児童からちょっとしたことでも「ありがとう」等、感謝の言葉を貰ったり、気遣ってくれる言葉を掛けて貰った時に、この仕事をしていて良かったと思います。児童に関わっている中で、着飾ることなく緊張せずにリラックスして話している表情や態度を見ると、喜びや嬉しさを感じます。

Q.日々の業務でこころがけていることは何ですか?

児童に対しては、物事の良し悪しの線引きをしっかりと見極め、それぞれの児童に合った説明等をするように心がけています。又、今後は寮の児童だけでなく、他寮の児童とも意識的に関わるようにし、園で生活している全児童に対して寄り添った支援をしていけたらと思っています。



勝山学園

設置年月: 昭和21年
所在地: 〒299-2115 千葉県安房郡鋸南町下佐久間1469
事業種別: 指定管理事業 児童養護施設(定員64名)



<https://www.jigyodan.org/katsuyama-gakuen/>

海・山の豊かな自然に囲まれて、元気いっぱい勝山っ子。

「おはよう」「ただいま」「おかえり」「ありがとう」あいさつの花が満開です。子どもも大人も「わ」を大切にしながら、育つ施設です。

《運営方針》

学園の養育理念及び倫理綱領に則り、児童一人ひとりの自己肯定感を育みながら、情緒の安定を促し、生活習慣、社会性の習得、健全な成長を支援します。また、児童や保護者の状況を的確に把握しながら、家庭的な養育に徹し、安全で安心な生活の確保と児童本位のサービスの提供を充実していくとともに、効率的な施設運営に努めます。

1. 児童本位のサービスの徹底
2. 人材育成と運営体制の強化
3. 地域との連携強化



INTERVIEW



いけだ かおり
池田 圭織

職種: 福祉
勤務先: 勝山学園

職歴: 正規職員採用 平成28年4月

Q.事業団で働こうと思ったきっかけは?

もともと小学校教員を目指していましたが、小学校ボランティアの授業補助をずっとしているうちに、様々な境遇で学校に通っている児童がいることを知りました。そこで、学校ではなく児童養護施設職員として、親元で暮らすことのできない児童のサポートをしたいと考えました。児童養護施設だけでなく、障害者施設への異動もあり、自身のスキルアップにもつながる点が、事業団を選んだきっかけでした。

Q.この仕事の大変なところは?

子供の反発です。施設に来ることとなった経緯、悲しみや怒りを受容しつつ時間をかけて、いつか自身の支援が子供たちの将来に繋がればと思いつつ日々支援をしています。

Q.求職者に一言

長く子供と関わり、成長を見守っていくことが大切だと感じています。大変なことはたくさんありますが、職場の先輩、同僚たちと一緒に悩み、考えながら支援をしています。子供たちに寄り添い、長く支援を続けていきたいと考えている方はぜひ一緒に働いてみませんか!!

